

令和6年度始業式 校長式辞

二、三年生の皆さん、進級おめでとうございます。学年が上がり、気持ちを新たにしていることだと思います。また、新しいクラスの仲間や担任の先生になり、楽しみな反面、不安な気持ちもあることでしょう。しかしそれは誰もが同じです。人間関係づくりも大切な勉強です。出会った仲間と長く友情を温め合うことになったり、クラスの誰かに将来思わぬところで助けてもらったりすることがあるかもしれません。この出会いが素敵なものと捉えて、前向きにスタートしましょう。

先ほど入学式があり、新入生214名を新たな浄水中の仲間として迎えました。希望をもって式に参加する姿に、1年前や2年前の皆さんの姿を思い出しました。新入生には中学生としての大切な心構えや浄水中の仲間として頑張ることを伝えました。

二年生の皆さん、入学してから一年間、先輩方にたくさんのこと教えてもらったと思います。今度は、三年生を支え、一年生を導き、浄水中学校をさらに良い学校にしていくください。期待しています。

三年生の皆さん、入学してから二年間。卒業した先輩方とともに作り上げ、大切にしてきた浄水中学校のすばらしい伝統を、一年生・二年生とともにさらに良いものにしていくください。また、この1年は大事な進路選択もあります。将来を見据えながら自分を磨き上げていきましょう。

さて、年度の始まりにあたり、昨年度も紹介した皆さんにいつも念頭にしておいてほしい3つの言葉を伝えておきます。

一つ目は「笑顔」です。笑顔は自分も周りの人も幸せな気持ちにさせてくれる素敵なもので、頑張る気持ちのもとにもなります。学習や行事等、何事にも前向きに楽しんで取り組み、自分を笑顔にしましょう。また、あなたを支えてくれる仲間や家族、地域の人たちを幸せにできるように、あいさつや言葉遣いなど、校訓である「至誠」の心をもって接することができる人になります。

二つ目は「じりつ」です。じりつの中でも、自分の力で行動すること、自分の行動を自分自身でコントロールすること、この二つを特に大切にしてください。周りに流されず、家族や仲間に頼ってばかりではなく、自分の思いをしっかりともって生活するようにしましょう。

三つ目は「連携」です。「協力」と言い換えてもいいでしょう。皆さんは多くの人の支えがあって今ここにいます。これからもそうです。また一人ではできないことや思いつかないことも様々な人と力を合わせることで実現できます。仲間や家族、地域等といろいろな機会に連携する中で多くの経験を積みましょう。

これから1年間の生活が充実できるかどうかは、誰かの力ではなく、皆さんの心構え次第です。どうか、個人として、そして学級や学年、浄水中の一員として、頑張ってよかったです、と思える1年にしてください。浄水中の職員一同、皆さんを応援しています。頑張ってください。

令和6年4月5日 豊田市立浄水中学校長 梶 久尚